

## 認知症対応型共同生活介護事業所 (グループホーム)家賃助成制度のご案内

湖南省介護保険の被保険者で、市内にあるグループホームに入居されている人を対象に、利用者負担のうち家賃額の一部を助成します。

### ■対象者

次の要件のすべてを満たす人

- ① 1年以上湖南省内に住所を有する
- ② 本人および同一世帯員全員が住民税非課税
- ③ (世帯が違っていても) 配偶者が住民税非課税
- ④ 預貯金などの金額が1,000万円以下、かつ配偶者がいる場合は合計2,000万円以下
- ⑤ 生活保護を受給していない
- ⑥ 介護保険料を滞納していない
- ⑦ 助成申請した年度および過去2年間市税を滞納していない

### ■助成額

- ① 高齢福祉年金受給者 月額25,000円
- ② 合計所得金額と公的年金等の収入金額および非課税年金収入額の合計が80万円以下の人 月額20,000円
- ③ 合計所得金額と公的年金等の収入金額および非課税年金収入額の合計が80万円を超える人 月額10,000円

### 問 高齢福祉課(保健センター)

☎71・2356 ☎72・1481

## 6月1日は 人権擁護委員の日

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱を受け、「人権なんでも相談」や街頭啓発、出前教室など、人権の大切さを知ってもらうための活動をしています。

人権についての悩みや心配ごとがあれば気軽に相談してください。

6月の「人権なんでも相談」は、時間を拡大して行います。

■日時 6月3日(月)

午前10時～午後4時

■場所 社会福祉センター、石部老人福祉センター

### 人権擁護委員

井上明保、植西敏生、久保恵美子、小濱美佐子、三大寺幸雄、園田小房、林明美、宮川幸子、山本政美  
(五十音順・敬称略)

### 問 人権擁護課(西庁舎)

☎77・8512 ☎77・4101

## 人権シリーズ

### 6月23日～29日は「男女共同参画週間」です

毎年内閣府が募集している男女共同参画週間のキャッチフレーズですが、今年は「学び」を通じて、女性も男性も、ひとりひとりが、多様なライフキャリアの形成と選択ができる社会の実現」をテーマに募集され、「男女共同参画」と、「知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる」の2点が選ばれました。教育は男女格差を感じる人が少ない分野ですが、いまなぜこのテーマなのでしょうか。

最近、東京大学入学式で、上野千鶴子さんが述べた祝辞が大きな話題になりました。

祝辞の前半では、東京医科大学不正入試問題や、国際女性会議におけるノーベル平和賞受賞者マララ・ユスフザイさんのスピーチなどを挙げながら、「『しよせん女の子だから』と水をかけられ、『多くの娘たちは、子どもなら誰でも持っている翼を折られてきた』と、教育には隠れた性差別が現存することを指摘しています。

そして後半では、努力が必ずしも報われない社会の現実に触れ、「あなたが今日『がんばったら報われる』と思えるのは、これまであなたが周囲の環境が、あなたたちを励まし、背を押し、手を持ってひきあげ、やりとげたことを評価してほめてくれたからこそです」と続け、自己責任論に傾きがちな社会構造に目を向け、支え合うことの大切さについて訴えました。

多くの人が「ここに差別はない」と信じていたとしても、それはもしかしたら気づいていないだけなのかもしれません。すべての人が生き生きと活躍し、自分の可能性を信じられる社会のためには、一人ひとりが人権について学び続けることが重要です。「男らしさ」「女らしさ」ではなく、まずは「あなたらしさ」を認め合うことから始めましょう。

(上野千鶴子さんの祝辞について東京大学のホームページより引用)

《今月は人権擁護課が担当しました》